

2023年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）



2022年11月22日
上場取引所 非上場

会社名 株式会社但馬銀行
 コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坪田 奈津樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森脇 正司 TEL 0796-24-2111
 四半期報告書提出予定日 2022年11月28日 配当支払開始予定日 2022年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	8,446	△1.4	1,135	△8.6	756	△3.8
2022年3月期中間期	8,572	4.1	1,243	56.0	786	53.5

(注) 包括利益 2023年3月期中間期 162百万円 (△77.8%) 2022年3月期中間期 735百万円 (△44.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
2023年3月期中間期	円 銭 9.47	円 銭 —
2022年3月期中間期	円 銭 9.84	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	1,345,577	45,727	3.3
2022年3月期	1,380,154	45,765	3.2

(参考) 自己資本 2023年3月期中間期 45,346百万円 2022年3月期 45,390百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2023年3月期	—	2.50	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,700	△9.7	1,000	△10.5	12.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2023年3月期中間期	79,875,000 株	2022年3月期	79,875,000 株
2023年3月期中間期	——— 株	2022年3月期	——— 株
2023年3月期中間期	79,874,998 株	2022年3月期中間期	79,874,757 株

（個別業績の概要）

1. 2023年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 個別経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期中間期	7,099	△1.2	1,112	△6.9	748	△2.9
2022年3月期中間期	7,190	3.7	1,195	57.9	772	54.7

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2023年3月期中間期	9.37
2022年3月期中間期	9.66

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期中間期	1,345,745	44,696	3.3
2022年3月期	1,380,448	44,749	3.2

（参考）自己資本 2023年3月期中間期 44,696百万円 2022年3月期 44,749百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,600	△11.4	950	△13.0	11.89

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	5
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. 中間財務諸表	8
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	9
(3) 中間株主資本等変動計算書	10

※ 2023年3月期 第2四半期（中間期）決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、資源価格上昇などの影響を受けながらも、新型コロナウイルス感染症の抑制と経済活動の両立が進むもとの、緩やかに持ち直しました。輸出はおおむね横ばいで推移し、生産は増加基調となりました。設備投資は持ち直しの傾向が続き、公共投資は底堅く推移しました。また、個人消費は緩やかに増加しました。

金融面についてみますと、日本銀行は、2%の「物価安定の目標」を安定的に持続するために必要な時点まで「長短金利操作付き量的質的金融緩和」を維持する姿勢を示しました。

このような環境のもと、短期市場金利はマイナス領域で推移し、長期国債の流通利回りは緩やかに上昇し、日本銀行が上限の目安とする0.25%近傍で推移しました。日経平均株価は、2万9千円台まで回復する場面もみられましたが、世界的な金融引締め等にもなう景気減速懸念の影響等により下落し、2万5千円台で越期しました。また、為替相場は、日米の金融政策の違いから、対米ドルで一時145円を超える水準まで円安が進行しました。

次に県内経済をみますと、輸出や生産の増加が牽引するもとの、全体としては持ち直しの動きとなりました。設備投資は堅調に推移した一方で、公共投資は弱めの動きとなりました。個人消費は、緩やかに持ち直しました。地場産業は、豊岡靴、ケミカルシューズ、真珠など、総じて弱めの動きとなりました。城崎温泉など県内の観光地の入込客数は、緩やかな持ち直しの動きがみられました。

以上のような金融経済環境のなか、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当中間連結会計期間の損益は、経常費用が前年同期比18百万円減少して73億11百万円となったものの、経常収益が前年同期比1億26百万円減少して84億46百万円となったことから、経常利益は前年同期比1億7百万円減少して11億35百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比30百万円減少して7億56百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高は、個人・法人を中心に取引の拡大に取り組みました結果、前連結会計年度末比203億29百万円増加して1兆1,609億49百万円となりました。

貸出金残高は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンの増強などに積極的に取り組みました結果、前連結会計年度末比293億28百万円増加して9,571億13百万円となりました。

有価証券残高は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動に配慮した運用に努めました結果、前連結会計年度末比100億14百万円増加して1,455億82百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月20日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当中間連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	286,316	212,543
コールローン及び買入手形	797	715
買入金銭債権	1,001	1,018
有価証券	135,568	145,582
貸出金	927,785	957,113
外国為替	965	1,213
リース債権及びリース投資資産	5,914	5,834
その他資産	9,146	8,884
有形固定資産	15,195	15,390
無形固定資産	768	703
繰延税金資産	10	46
支払承諾見返	485	618
貸倒引当金	△3,800	△4,088
資産の部合計	1,380,154	1,345,577
負債の部		
預金	1,140,619	1,160,949
借入金	184,075	128,814
外国為替	10	2
その他負債	5,988	6,492
役員賞与引当金	5	5
退職給付に係る負債	1,828	1,827
役員退職慰労引当金	302	319
睡眠預金払戻損失引当金	52	49
偶発損失引当金	37	46
繰延税金負債	266	6
再評価に係る繰延税金負債	716	716
支払承諾	485	618
負債の部合計	1,334,388	1,299,849
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	32,517	33,074
株主資本合計	39,486	40,043
その他有価証券評価差額金	4,780	4,177
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,115	1,115
退職給付に係る調整累計額	7	9
その他の包括利益累計額合計	5,904	5,302
非支配株主持分	374	381
純資産の部合計	45,765	45,727
負債及び純資産の部合計	1,380,154	1,345,577

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	8,572	8,446
資金運用収益	5,139	5,198
(うち貸出金利息)	4,692	4,664
(うち有価証券利息配当金)	405	389
役務取引等収益	1,741	1,657
その他業務収益	1,475	1,446
その他経常収益	216	144
経常費用	7,329	7,311
資金調達費用	129	107
(うち預金利息)	129	106
役務取引等費用	1,013	985
その他業務費用	1,295	1,275
営業経費	4,662	4,598
その他経常費用	229	344
経常利益	1,243	1,135
特別損失	76	12
固定資産処分損	33	4
減損損失	42	8
税金等調整前中間純利益	1,166	1,122
法人税、住民税及び事業税	363	389
法人税等調整額	0	△30
法人税等合計	363	358
中間純利益	803	764
非支配株主に帰属する中間純利益	16	7
親会社株主に帰属する中間純利益	786	756

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
中間純利益	803	764
その他の包括利益	△67	△601
その他有価証券評価差額金	△68	△602
繰延ヘッジ損益	△0	0
退職給付に係る調整額	0	1
中間包括利益	735	162
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	718	155
非支配株主に係る中間包括利益	16	7

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,481	1,487	31,794	—	38,763
会計方針の変更による 累積的影響額			△20		△20
会計方針の変更を反映した 当期首残高	5,481	1,487	31,774	—	38,743
当中間期変動額					
剰余金の配当			△199		△199
親会社株主に帰属する 中間純利益			786		786
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△0		0	0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	△0	586	—	586
当中間期末残高	5,481	1,487	32,360	—	39,330

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差 額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計		
当期首残高	6,071	0	1,141	△5	7,207	349	46,320
会計方針の変更による 累積的影響額							△20
会計方針の変更を反映した 当期首残高	6,071	0	1,141	△5	7,207	349	46,300
当中間期変動額							
剰余金の配当							△199
親会社株主に帰属する 中間純利益							786
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	△68	△0	—	0	△67	15	△52
当中間期変動額合計	△68	△0	—	0	△67	15	534
当中間期末残高	6,003	0	1,141	△4	7,139	365	46,834

当中間連結会計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,481	1,487	32,517	—	39,486
当中間期変動額					
剰余金の配当			△199		△199
親会社株主に帰属する 中間純利益			756		756
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				0	0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	—	—	556	—	556
当中間期末残高	5,481	1,487	33,074	—	40,043

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差 額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合 計		
当期首残高	4,780	0	1,115	7	5,904	374	45,765
当中間期変動額							
剰余金の配当							△199
親会社株主に帰属する 中間純利益							756
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）	△602	0	—	1	△601	6	△594
当中間期変動額合計	△602	0	—	1	△601	6	△38
当中間期末残高	4,177	0	1,115	9	5,302	381	45,727

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 令和3年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を当中間連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

これによる中間連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当中間会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
現金預け金	286,316	212,543
コールローン	797	715
買入金銭債権	1,001	1,018
有価証券	135,643	145,657
貸出金	934,840	964,007
外国為替	965	1,213
その他資産	8,246	7,930
その他の資産	8,246	7,930
有形固定資産	15,137	15,326
無形固定資産	789	723
繰延税金資産	—	41
支払承諾見返	485	618
貸倒引当金	△3,774	△4,050
資産の部合計	1,380,448	1,345,745
負債の部		
預金	1,141,137	1,161,496
借入金	184,005	128,774
外国為替	10	2
その他負債	6,854	7,183
未払法人税等	381	403
リース債務	1,435	1,305
資産除去債務	39	39
その他の負債	4,998	5,434
役員賞与引当金	5	5
退職給付引当金	1,834	1,836
役員退職慰労引当金	302	319
睡眠預金払戻損失引当金	52	49
偶発損失引当金	37	46
繰延税金負債	256	—
再評価に係る繰延税金負債	716	716
支払承諾	485	618
負債の部合計	1,335,699	1,301,049
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
資本準備金	1,487	1,487
その他資本剰余金	0	0
利益剰余金	31,883	32,433
利益準備金	3,993	3,993
その他利益剰余金	27,890	28,439
別途積立金	26,737	27,437
繰越利益剰余金	1,153	1,002
株主資本合計	38,853	39,402
その他有価証券評価差額金	4,780	4,177
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,115	1,115
評価・換算差額等合計	5,896	5,293
純資産の部合計	44,749	44,696
負債及び純資産の部合計	1,380,448	1,345,745

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
経常収益	7,190	7,099
資金運用収益	5,174	5,233
(うち貸出金利息)	4,726	4,697
(うち有価証券利息配当金)	406	391
役務取引等収益	1,755	1,672
その他業務収益	21	26
その他経常収益	238	167
経常費用	5,994	5,987
資金調達費用	154	127
(うち預金利息)	129	106
役務取引等費用	1,013	985
営業経費	4,602	4,543
その他経常費用	225	331
経常利益	1,195	1,112
特別損失	76	12
固定資産処分損	33	4
減損損失	42	8
税引前中間純利益	1,119	1,099
法人税、住民税及び事業税	348	381
法人税等調整額	△0	△31
法人税等合計	347	350
中間純利益	772	748

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	26,337	855	31,186
会計方針の変更による 累積的影響額							△20	△20
会計方針の変更を反映した 当期首残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	26,337	835	31,165
当中間期変動額								
剰余金の配当							△199	△199
別途積立金の積立						400	△400	—
中間純利益							772	772
自己株式の取得								
自己株式の処分			△0	△0				
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）								
当中間期変動額合計	—	—	△0	△0	—	400	172	572
当中間期末残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	26,737	1,007	31,738

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	—	38,155	6,071	0	1,141	7,212	45,368
会計方針の変更による 累積的影響額		△20					△20
会計方針の変更を反映した 当期首残高	—	38,135	6,071	0	1,141	7,212	45,347
当中間期変動額							
剰余金の配当		△199					△199
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		772					772
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	0	0					0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）			△68	△0	—	△68	△68
当中間期変動額合計	—	572	△68	△0	—	△68	503
当中間期末残高	—	38,707	6,003	0	1,141	7,144	45,851

当中間会計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	26,737	1,153	31,883
当中間期変動額								
剰余金の配当							△199	△199
別途積立金の積立						700	△700	—
中間純利益							748	748
自己株式の取得								
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	700	△150	549
当中間期末残高	5,481	1,487	0	1,487	3,993	27,437	1,002	32,433

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	—	38,853	4,780	0	1,115	5,896	44,749
当中間期変動額							
剰余金の配当		△199					△199
別途積立金の積立		—					—
中間純利益		748					748
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	0	0					0
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)			△602	0	—	△602	△602
当中間期変動額合計	—	549	△602	0	—	△602	△53
当中間期末残高	—	39,402	4,177	0	1,115	5,293	44,696